

第60回記念
国際錦鯉
品評会

ZNA 60th

Lake Biwa Museum, Kusatsu, Shiga

Anniversary

29 Nov - 1 Dec 2024

International

Koi

Show



59回大会
全体総合優勝
90超部大正三色
袁 建棟様愛鯉

2024年11月29日～12月1日

滋賀県草津市 琵琶湖博物館

駐車場特設会場

11月29日

出品魚搬入受付 09:00～17:00

11月30日

審査 09:00～審査終了

開会式 10:00～10:40

一般観覧 09:00～17:00
(審査中のプールを除く)

懇親会 19:00～21:00

(ポストンプラザ草津)

12月1日

一般観覧 09:00～12:00

表彰式/閉会式 10:00～12:00

搬出 13:00～



主催／一般社団法人全日本愛鱗会 協賛／一般社団法人全日本錦鯉振興会

後援／文化庁・滋賀県・草津市・京都新聞・滋賀報知新聞社・NHK大津放送局・KBS京都・BBCびわ湖放送・(株)ZTV滋賀放送局・(株)えふえむ草津

問い合わせ先／大会事務局 TEL0977-21-4151 Fax0977-21-4529 大会期間中 090-5749-4501

全日本愛鱗会は琵琶湖保全活動に賛同しています

一般社団法人全日本愛鱗会 zna.jp

designed by Kofu

出品要領

<出品料>

ビニール袋審査 (審査後プールへ解放とする)	幼魚	15部・20部・25部	5,000円
	若魚	30部・35部・40部	6,000円
Aプール	成魚	45部・50部・55部	7,000円
	壮魚	60部・65部・70部	10,000円
Bプール	巨鯉	75部・80部・85部	12,000円
	大魚	90部・90超部	15,000円

大会要項詳細を
必ずご確認ください



- ※15部～40部はビニール袋審査後、解放用プールまたはA・Bプールへ放すことを基本とします。
- ※解放プール使用料別途1プールにつき10,000円。収容尾数10尾まで。(共同使用可)
- ※Aプール使用料別途1プールにつき20,000円。収容尾数6尾まで。(共同使用可)
- ※Bプール使用料別途1プールにつき20,000円。収容尾数3尾まで。ただし80部以下は4尾まで。(共同使用可)
- ※一般参加者は参加費として別途50,000円を申し受けます。
- ※出品者の会員・賛助会員判定は令和6年9月末今年度会員登録完了により行います。
- ※ジパング賞対象種別の出品料も同額となりました。※協力出品は1尾5,000円。

<出品受付期間> 令和6年11月12日(火)～11月18日(月) (最終必着)

- ※申込み締切り後は、それぞれの出品鯉の出品料・プール・区分に変更のない場合のみ規定の申告により変更可とします。締切り後は参加費の変更を伴う出品者名の変更はできません。
- ※出品料は11月25日正午までにお振り込みください。搬入当日は出品料の徴収は行いません。
- ※出品をキャンセルされても出品料は返金いたしません。

<出品料振込先> 銀行振込/大分銀行・大学通支店 普通口座 0211202 (社)全日本愛鱗会

<出品申込書送付先> 〒874-0910 大分県別府市石垣西9-1-47 (一社)全日本愛鱗会 大会事務局

出品申込書は11月18日までに必着。FAX 0977-21-4529
最終日はファックスが混み合い、申込書を正しく受信できない場合があります。

<出品申込要領>

- (1) 事前に出品申込手続が必要です。
- (2) 出品申込書に必要事項を明記し大会事務局宛に送付してください。期限厳守。
- (3) 大会事務局で申込み内容を確認後、鯉番号とプール番号を確定し、申込者宛に出品確認書・鯉用出品票・請求書をお届けします。※鯉のビニール袋は同梱しません。
- (4) 出品確認書には、鯉番号・プール番号等が記載してあります。鯉の出品票に鯉番号・プール番号等必要事項を明記し、鯉のカラー写真を提出用と展示用のそれぞれに貼り付けてください。鯉の出品票(提出用と展示用複写)は搬入当日持参し、受付で最終確認を受けてください。
- (5) 収容尾数内であれば1つのプールを共同使用できます。それぞれの申込書に同一のプール名を記入し共同使用とわかるようにしてください。
- (6) 2つ以上のプールを申し込む場合は、それぞれにプール名を付け、プールごとに出品申込書を作成してください。

出品票の写真は掲載用の写真になります

☆写真の大きさはL版(13cm×8.9cm)程度とし、鯉が全体の6割以上の大きさになるように、頭が下にくる位置から鮮明に撮影してください。大会中に撮影を行わない入賞鯉は、入賞鯉掲載には出品票の写真を使用します。

鯉用のビニール袋は各自でご用意お願いいたします。

<出品者資格>

(一社)全日本愛鱗会会員及び一般錦鯉愛好家(錦鯉生産業者・流通業者及びその家族・従業員は出品できません)

<出品鯉資格>

前記資格者が日本国内で所有している健康な錦鯉

<搬入要領>

- (1)会場での鯉の運搬はすべてビニール袋を使用してください。水槽車で搬送した鯉もビニール袋運搬が必要です。ただし、大きい鯉等でビニール袋運搬が不可能な場合は丸オケ等を使つての運搬も認めますが、会場内に水をこぼさないようビニールシート等でフタをして運搬してください。
- (2)KHV病感染防止のため、網や酸素などの器具類は各自持参してください。大会本部では用意いたしません。
- (3)当日受付では、鯉の出品票(写真付の提出用と展示用複写)を提示し、最終確認を受けてください。最終確認を受けた鯉の出品票のうち、本部提出用を提出、展示用を出品票ビニール袋に入れて指定された番号のプールにクリップ留めします。ビニール袋の場合はゴム部などに留めてください。
- (4)出品鯉は各自で運搬し、指定された番号のプールに搬入してください。飛び出し防止のため網かけも各自で行ってください。ビニール袋出品の鯉は指定の場所に搬入してください。
- (5)鱗王大賞・鱗王賞等の上位入賞には入賞用プールを設営しています。審査結果確定後には、各取扱者で入賞鯉の移動をお願いします。
- (6)搬入から搬出、上位入賞鯉の移動、ビニール袋出品鯉の移動は各取扱者で行なってください。大会実行委員による鯉の取扱いはいたしません。
- (7)会場内では水をこぼさないよう注意してください。
- (8)鯉やプールの水に触れた場合は消毒して次の作業を行ってください。網やタライ等も同様です。
- (9)他のプールやエアースーツ等には触れないでください。

<出品鯉について>

- (1)KHV病等感染防止に十分注意してください。
- (2)搬入日から逆算して3週間以上前に20~25℃の水温で管理し病気の発症がないことを確認してください。
- (3)搬出後も同様に水温管理をし、病気発症がないことを確認してから池に戻してください。

<搬出要領>

- (1)出品鯉の搬出準備は、搬出委員長の指示に従ってください。
- (2)搬出委員長の指示があるまで鯉は動かすことはできません。

<その他の事項>

- (1)出品者による入賞申告は不要です。
- (2)出品鯉は事前に十分餌止めをしてください。
- (3)鯉の健康状態を観察し、展示プールに対応できるよう体調を管理してください。
- (4)搬入時の検寸は行いませんので、事前に(一社)全日本錦鯉振興会指定の検寸器を使い、最長寸で正確に測つて出品してください。万一、寸法区分相違が判明した鯉は審査対象外となります。その鯉の出品料は返金いたしません。
- (5)形成鯉の出品はご遠慮ください。審査時、形成と判断された鯉は審査対象外となる場合があります。(品評会規定第10条2項による)その鯉の出品料は返金いたしません。
- (6)現に海外で飼育している錦鯉については、防疫処置の関係から出品の受付はできません。
- (7)出品鯉は大会実行委員長の許可なしに移動及び搬出はできません。
- (8)出品確定後の出品者または取扱者の名義変更は一切受け付けません。
- (9)審査中、審査区域への立ち入りは禁止します。
- (10)審査の結果については何人も異議申立てはできません。
- (11)出品鯉の安全については万全を期しますが、万一、死亡・損傷・盗難などがあつても、その代償的責任は負いません。
- (12)会期中、プール内の消毒管理については万全を期して対処いたします。
- (13)品評会の権威及び名誉と相互の親睦を著しく傷つけた行為、また会場内において出品鯉の売買があつたものと主催者が認めた場合は、本大会の出品者(または出品魚取扱者)資格を取り消し、出品料は返金いたしません。当該の失格者は第65回大会まで出品申込み(出品魚取扱い)をお断りいたします。
- (14)この要項に付加して規定を設ける場合があります。また、要項に記載されていない事項については、(一社)全日本愛鱗会錦鯉品評会規定に準拠して処理します。

<品評会運営協力金のお願い>

下記上位入賞の方々には品評会運営協力金をお願いしております。何卒ご協力のほどお願いいたします。

協力金 対象賞	全体総合優勝(鱗王大賞)80万円 区分総合優勝(鱗王賞)5万円 ジバング全体総合優勝5万円
------------	--

<出品鯉の区分>

1. 体長区分 15部から90超部までの5cmきざみの17部制

サイズオーバーとされた出品魚は審査対象外

2. 種別区分 ①紅白 ②大正三色 ③昭和三色 ④写りもの ⑤金銀鱗1種(紅白・大正三色・昭和三色・写りもの) ⑥べっ甲 ⑦浅黄 ⑧秋翠 ⑨衣 ⑩変わりもの ⑪五色 ⑫光り模様もの ⑬光り写りもの ⑭金銀鱗2種(「1種・無地・光り無地・丹頂」を除く銀鱗) ⑮無地もの ⑯光り無地もの(金銀松葉を含む) ⑰丹頂
オス鯉区分 55部以上 ⑱オス紅白 ⑲オス大正三色 ⑳オス昭和三色 ㉑オス写りもの ㉒オス金銀鱗1種 ㉓オス2種

3. ジパング賞対象種別*(御三家・写り・金銀鱗1種)以外の種別

⑥べっ甲 ⑦浅黄 ⑧秋翠 ⑨衣 ⑩変わりもの ⑪五色 ⑫光り模様もの ⑬光り写りもの ⑭金銀鱗2種 ⑮無地もの ⑯光り無地もの ⑰丹頂 ㉓オス2種

種別区分の相違は審査対象外になりますのでご注意ください

*輝黒龍/紅輝黒龍	⇒ 光り模様もの	*銀鱗光り無地/金松葉/銀松葉	⇒ 光り無地もの
*ドイツ金昭和	⇒ 光り写りもの	*銀鱗無地/赤松葉/からし鯉	⇒ 無地もの
*衣三色/衣昭和	⇒ 衣	*銀鱗丹頂/丹頂三色/丹頂昭和等	⇒ 丹頂
*五色三色/五色昭和	⇒ 五色	*「紅白/大正/昭和/写り」の銀鱗	⇒ 金銀鱗1種
*銀鱗五色/銀鱗落葉	⇒ 金銀鱗2種	*「1種/無地/光り無地/丹頂」を除く銀鱗	⇒ 金銀鱗2種

※種別の判別については、搬入日に実物魚で最終確認を受けることができます。銀鱗種は特にご注意ください。

申込み締切り後の出品鯉の変更について

締切り後の変更は、それぞれの出品鯉の出品料・プール・区分に変更のない場合のみ可。
変更は所定の書式により提出し、受付確認のあるものを有効とします。変更はお電話では承りません。

<審査員>

(一社)全日本愛鱗会が認定した有資格審査員および外部審査員(当日発表)

<表彰>

(1) 全体総合優勝をはじめ全入賞鯉には(一社)全日本愛鱗会会長賞を授与
(2) 前記の他、上位入賞者に対して内閣総理大臣賞・文部科学大臣賞・外務大臣賞・農林水産大臣賞・滋賀県知事賞・草津市長賞・海外支部長賞・友好団体長賞・協賛後援団体長賞・商社メーカー賞等を授与

<入賞の種類>

- (1) 全体総合優勝<鱗王大賞> 1尾
(2) 大魚総合優勝<鱗王賞> (90部~90超部) 1尾 (3) 巨鯉総合優勝<鱗王賞> (75部~85部) 1尾
(4) 壮魚総合優勝<鱗王賞> (60部~70部) 1尾 (5) 成魚総合優勝<鱗王賞> (45部~55部) 1尾
(6) 若魚総合優勝<鱗王賞> (30部~40部) 1尾 (7) 幼魚総合優勝<鱗王賞> (15部~25部) 1尾
(8) 各部総合優勝1位<鱗王賞>・2位・3位 各1尾
(9) オス鯉各部総合優勝1位<鱗王賞> (55部以上の各部1尾)
(10) 各部各種優勝1席・2席・3席 各1尾 / 準優勝
※区分総合入賞による各部総合への繰上げを行う。各部各種は繰上げしない。
(11) ジャンボ賞1種 1尾 (12) ジャンボ賞2種 1尾
(13) 種別最優秀賞(各種別の最優秀鯉) 各種別 1尾
黒木賞(昭和三色)/ 神谷賞(変わりもの)/ 穴吹賞(浅黄)/ 加藤賞(衣)/ 瀧川賞(光り無地もの)
(14) ジパング全体総合優勝・ジパング区分総合優勝(大魚・巨鯉・壮魚・成魚・若魚・幼魚) 各1尾
(15) ジパング賞 各部1尾
※ジパング区分総合入賞によるジパング賞への繰上げを行う。各部各種は繰上げしない。
(16) 特別賞(衣の優秀鯉) 各部1尾 (17) 最多得点賞1位~10位
(18) 支部対抗得点賞 1支部 (19) 最多出品賞1~10位 (20) 多数出品魚取扱者賞1~10位 (21) 参加賞

<会場>

滋賀県立琵琶湖博物館駐車場 錦鯉品評会特設会場

〒525-0001 滋賀県草津市下物町1091 TEL 090-5749-4501

※宅配便利用の場合は、受取りのみ可能です。搬入搬出等の作業は出品者または取扱者で行ってください。

<大会事務局>

〒874-0910 大分県別府市石垣西9-1-47 (一社)全日本愛鱗会本部事務局

TEL 0977-21-4151 FAX 0977-21-4529 大会期間中 090-5749-4501